

ハラスメント防止委員会企画シンポジウム

学校現場でのハラスメント

一部活動に焦点を当てて—

【企画趣旨】

日本教育心理学会でハラスメント防止対策委員会が発足し、総会時に同委員会の企画する講演会やシンポジウムが開催されるようになって、今年度で9回目を迎える。これまでの企画では、主に会員へのハラスメントに対する啓発的な内容が取り上げられてきた。昨年の同委員会で本年度の企画について話し合われ、われわれ教育心理学の教育、研究に携わる者として小学校～高校の現場でのハラスメントの実際をもっと知る必要があるのではないかという提案があった。

たしかに、学校現場でのハラスメントがマスコミで伝えられることは少なくないにも拘わらず、その実態やハラスメントの原因などを深く知る機会は多くない。そこで、今回は学校現場でのハラスメントのうち、部活動に焦点を当てて、教育社会学と教育心理学からこの問題を研究されている2人の研究者にご登壇いただき、学校現場のハラスメントについて深く知る機会としたい。